



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月4日

### 日 清 紡

(コード番号：3105 東・大・名・福・札)

(URL <http://www.nisshinbo.co.jp>)

代 表 者 役職名 取締役社長 岩下 俊 士

問合せ先責任者 役職名 取締役常務執行役員

経理本部長 鶴 澤 静 (TEL: (03)5695-8846)

#### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便方法な採用の有無 : 無  
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 添付資料で内容について詳述。  
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

#### 2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	76,705	26.9	3,149	22.4	4,516	21.8	2,457	74.9
18年3月期第1四半期	60,431	1.2	2,572	10.7	3,709	21.5	1,404	△42.2
(参考)18年3月期	278,616		10,524		14,033		11,182	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	11 84	—
18年3月期第1四半期	6 77	—
(参考)18年3月期	53 21	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

#### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当り純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	479,477	282,883	54.8	1,363 23
18年3月期第1四半期	371,376	225,943	60.8	1,088 39
(参考)18年3月期	491,229	266,434	54.2	1,283 21

(注)当第1四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用しています。

従来の株主資本に相当する金額は262,949百万円、1株当り純資産は1,267円16銭であります。

#### (参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	33,062	0.1	958	△16.4	2,887	4.7	1,830	18.6
18年3月期第1四半期	33,023	△3.9	1,145	△32.9	2,757	21.2	1,544	△63.8
(参考)18年3月期	137,981		4,887		8,142		6,525	

	総 資 産	純 資 産
	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	341,521	237,875
18年3月期第1四半期	291,823	209,748
(参考)18年3月期	352,346	242,565

## [会計処理の方法の変更について]

1. 従来、在外連結子会社等の財務諸表項目のうち収益及び費用については、決算時の為替相場により円価に換算していましたが、当第1四半期より、期中平均相場により換算する方法に変更しました。

この変更は、在外連結子会社等の重要性が増加したことに伴い、連結会計期間を通じて発生する収益及び費用の各項目を決算時の為替相場により換算すると、為替相場の変動状況によっては在外連結子会社等の経営成績を正しく表示できない可能性があるため、これを回避し、より実情に即した企業状況を表示するために行なったものであります。

なお、この変更が第1四半期の損益に与える影響は軽微であります。

## [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日まで)の連結業績は、国内事業がブレーキ製品事業を除き総じて減収傾向であったものの、新日本無線が新たに連結対象となったこと及び海外子会社の売上増等により、売上高76,705百万円(前年同期比26.9%増)、営業利益3,149百万円(前年同期比22.4%増)と増収・増益となりました。経常利益は営業利益増、受取配当金増他により、4,516百万円(前年同期比21.8%増)と増益に、また第1四半期純利益は、前期特別損失に計上した連結調整勘定償却額575百万円がなくなったこともあり、2,457百万円(前年同期比74.9%増)と増益となりました。

年間計画比では事業部門毎に若干の超過・未達はあるものの、全体としては売上高、利益共概ね計画通り推移しております。

第1四半期における事業のセグメント別業績は下記の通りであります。

## [繊維事業]

国内の繊維市況は依然低迷を続けており、「ノンケア」シャツやユニフォームが販売を伸ばしたものの、スパンデックスの不採算品からの撤退や、デニムの低迷などから減収、海外はブラジルやインドネシアの子会社が順調に業績を伸ばしたものの繊維事業全体では減収となりました。また営業利益も、国内生産が縮小過程にあるためのコスト増やCHOYA株の収益悪化(季節的な要因によるもの)などから減益となりました。

この結果、売上高は19,206百万円(前年同期比3.3%減)と減収、営業利益は△11百万円と赤字となりました。

## [ブレーキ製品事業]

ブレーキ製品は国内が自動車生産台数の伸びに比例して堅調に推移、北米、韓国の海外子会社も販売好調なことから増収・増益となりました。ABS製品は持分法適用会社のコンティネタル・テベス株への営業移管を継続中であり減収・減益となりました。

この結果、売上高は15,327百万円(前年同期比9.2%増)、営業利益は1,807百万円(前年同期比36.3%増)と増収・増益となりました。

## [紙製品事業]

家庭紙は大手メーカーの価格修正の動きを受けての仮需により前年同期比増収となりましたが、販売価格の低迷と原燃料コストの上昇から大幅な減益となりました。洋紙は高級印刷用紙が堅調に推移、ラベル・カード製品も受注を伸ばしましたが、原料コストの上昇により増収・減益となりました。

この結果、売上高は7,360百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益は338百万円(前年同期比22.4%減)と増収・減益となりました。

## [化成品事業]

ウレタン製品は軟質ウレタンからの撤退と生産拠点の集約による一時負担の増加などにより減収・減益となりました。プラスチック成形加工品は海外子会社の業績が引き続き堅調ながら、原料コストの上昇や価格競争の激化などから若干の減収・減益となりました。

この結果、売上高は9,164百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は231百万円(前年同期比40.4%減)と減収・減益となりました。

## [エレクトロニクス製品事業]

新日本無線が新たに連結子会社となったことにより、売上高は19,271百万円(前年同期比370.4%増)、営業利益は606百万円と大幅な増収・増益となりました。

## [不動産事業]

不動産事業は概ね計画通りに推移しており、売上高は1,228百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は664百万円(前年同期比5.7%増)と増収・増益となりました。

## [その他事業]

メカトロニクス製品は、専用機では航空機関連設備が増加したものの、主力製品である太陽光発電装置製造設備の納入が大幅に減少、板金加工機も国内需要の低迷が続き受注・納入ともに減少しました。一方、OEM製品は受注が増加しました。この結果、売上・利益は、前年同期比減収・減益となりました。

燃料電池部品は、定置用燃料電池分野において、一般家庭における実使用条件での実測データを収集することなどを目的とした大規模実証事業向けに納入を行い、概ね計画通り進んでいます。

機能化学品事業は、原油高により化学製品の動きが鈍く、新規開発品への採用が遅れ計画に比べ未達となりました。商品認知度の高まりにより、カルボジイミド樹脂及び水処理担体が前年実績を上回る出荷実績となっていますが、依然として利益を上げるには至っていません。

この結果、その他事業全体では売上高は5,146百万円(前年同期比2.7%増)と増収となりましたが、営業損失は456百万円と赤字幅が拡大しました。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における総資産は479,477百万円と前連結会計年度末と比較し11,752百万円減少しました。減少の主なもの、現金及び預金の減少2,007百万円、投資有価証券の減少8,315百万円であります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少5,470百万円があるものの、少数株主持分が新たに加わったことにより16,449百万円増加、自己資本比率は54.8%と0.6%上昇しました。

### 3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	156,000	8,800	5,200
通期	320,000	18,500	9,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)43円37銭

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年5月16日に公表しました中間期及び通期の業績予想は、第1四半期時点で概ね計画通り推移しているため、連結・個別いずれも修正していません。

### (参考2) 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	66,300	4,000	2,300
通期	135,000	9,300	4,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)22円16銭

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 四半期連結貸借対照表

日清紡

(単位：百万円)

	当第1四半期末 18.6.30 現在	前 期 末 18.3.31 現在	増 減	前第1四半期末 17.6.30 現在
資 産 の 部	479,477	491,229	△11,752	371,376
<u>I 流動資産</u>	<u>168,874</u>	<u>172,070</u>	<u>△3,196</u>	<u>135,475</u>
現金及び預金	29,910	31,917	△2,007	27,596
受取手形及び売掛金	78,384	78,957	△572	61,350
棚卸資産	53,230	52,583	646	41,299
その他	7,347	8,611	△1,263	5,228
<u>II 固定資産</u>	<u>310,603</u>	<u>319,158</u>	<u>△8,555</u>	<u>235,900</u>
<u>有形固定資産</u>	<u>120,704</u>	<u>121,148</u>	<u>△443</u>	<u>102,547</u>
建物及び構築物	48,741	49,345	△604	43,267
機械装置及び運搬具	37,732	37,888	△155	34,937
土地	25,504	25,541	△36	19,860
その他	8,725	8,372	353	4,481
<u>無形固定資産</u>	<u>5,125</u>	<u>5,050</u>	<u>75</u>	<u>1,423</u>
<u>投資その他の資産</u>	<u>184,772</u>	<u>192,960</u>	<u>△8,187</u>	<u>131,929</u>
投資有価証券	176,736	185,051	△8,315	128,596
その他	8,036	7,908	127	3,333
資 産 合 計	479,477	491,229	△11,752	371,376
負 債 の 部	196,594	203,651	△7,057	139,654
<u>I 流動負債</u>	<u>103,371</u>	<u>109,301</u>	<u>△5,930</u>	<u>76,772</u>
支払手形及び買掛金	34,706	32,938	1,768	25,345
短期借入金	48,738	46,534	2,204	37,873
その他	19,925	29,829	△9,903	13,553
<u>II 固定負債</u>	<u>93,222</u>	<u>94,349</u>	<u>△1,126</u>	<u>62,882</u>
長期借入金	8,983	8,932	50	9,960
繰延税金負債	44,616	48,150	△3,533	28,992
退職給付引当金	28,915	28,622	292	15,319
その他	10,707	8,643	2,064	8,609
少数株主持分	/	21,144	△21,144	5,778

## 四半期連結貸借対照表

日清紡

(単位：百万円)

	当第1四半期末 18.6.30 現在	前 期 末 18.3.31 現在	増 減	前第1四半期末 17.6.30 現在
資 本 の 部		266,434	△266,434	225,943
I 資 本 金	—	27,587	△27,587	27,587
II 資 本 剰 余 金	—	20,449	△20,449	20,446
III 利 益 剰 余 金	—	144,086	△144,086	135,385
IV その他有価証券評価差額金	—	74,994	△74,994	45,464
V 為 替 換 算 調 整 勘 定	—	△229	229	△2,562
VI 自 己 株 式	—	△454	454	△378
負債、少数株主持分及び資本合計		491,229	△491,229	371,376
純 資 産 の 部	282,883		282,883	
<u>I 株 主 資 本</u>	<u>192,977</u>	—	<u>192,977</u>	—
資 本 金	27,587	—	27,587	—
資 本 剰 余 金	20,449	—	20,449	—
利 益 剰 余 金	145,412	—	145,412	—
自 己 株 式	△472	—	△472	—
<u>II 評 価 ・ 換 算 差 額 等</u>	<u>69,990</u>	—	<u>69,990</u>	—
その他有価証券評価差額金	69,523	—	69,523	—
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	19	—	19	—
為 替 換 算 調 整 勘 定	447	—	447	—
<u>III 少 数 株 主 持 分</u>	<u>19,915</u>	—	<u>19,915</u>	—
負債、純資産合計	479,477		479,477	

## 四半期連結損益計算書

日清紡

(単位：百万円)

	当第1四半期 自18. 4. 1 至18. 6. 30	前第1四半期 自17. 4. 1 至17. 6. 30	増 減	前 期 自17.4. 1 至18.3. 31
I 売 上 高	76,705	60,431	16,274	278,616
II 売 上 原 価	62,878	50,035	12,842	230,119
売 上 総 利 益	13,827	10,395	3,431	48,497
III 販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	10,677	7,822	2,855	37,972
営 業 利 益	3,149	2,572	576	10,524
IV 営 業 外 収 益				
受取利息・配当金	1,265	972	293	2,244
連結調整勘定償却額	—	20	△20	—
持分法による投資利益	487	327	159	2,017
雑 収 入	115	134	△19	867
計	1,868	1,455	413	5,129
V 営 業 外 費 用				
支 払 利 息	306	258	47	1,132
雑 損 失	194	59	135	487
計	500	318	182	1,620
経 常 利 益	4,516	3,709	807	14,033
VI 特 別 利 益				
固定資産売却益	1,563	156	1,406	619
投資有価証券売却益	17	0	17	13,742
そ の 他	—	—	—	77
計	1,580	156	1,424	14,440
VII 特 別 損 失				
固定資産売却廃棄損	142	27	114	696
減 損 損 失	—	—	—	5,414
連結調整勘定償却額	—	575	△575	575
特別退職金	126	—	126	81
棚卸資産整理損	—	—	—	677
そ の 他	71	287	△216	1,208
計	340	890	△550	8,654
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	5,757	2,975	2,781	19,819
法人税、住民税及び事業税	1,137	974	163	9,243
法人税等調整額	1,445	439	1,006	△1,805
少数株主利益	717	157	560	1,198
第1四半期(当期)純利益	2,457	1,404	1,052	11,182

## 四半期連結株主資本等変動計算書

日清紡

当第1四半期（自平成18年4月1日至18年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
I 前期末残高	27,587	20,449	144,086	△454	191,669
II 当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,037	—	△1,037
役員賞与	—	—	△120	—	△120
当期純利益	—	—	2,457	—	2,457
自己株式の取得	—	—	—	△18	△18
自己株式の処分	—	0	—	0	0
その他	—	—	27	—	27
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	0	1,326	△18	1,308
III 第1四半期末残高	27,587	20,449	145,412	△472	192,977

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
I 前期末残高	74,994	—	△229	74,764	21,144	287,578
II 当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△1,037
役員賞与	—	—	—	—	—	△120
当期純利益	—	—	—	—	—	2,457
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△18
自己株式の処分	—	—	—	—	—	0
その他	—	—	—	—	—	27
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△5,470	19	677	△4,774	△1,229	△6,003
当期変動額合計	△5,470	19	677	△4,774	△1,229	△4,694
III 第1四半期末残高	69,523	19	447	69,990	19,915	282,883

# セグメント情報

日清紡

## 1. 事業の種類別セグメント情報

(1) 当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	繊維事業	ブレーキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	エレクトロニクス製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	19,206	15,327	7,360	9,164	19,271	1,228	5,146	76,705	—	76,705
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	4	195	—	132	281	614	( 614)	—
計	19,207	15,327	7,364	9,359	19,271	1,360	5,427	77,320	( 614)	76,705
営業費用	19,219	13,520	7,025	9,127	18,664	695	5,884	74,138	( 582)	73,556
営業利益又は損失(△)	△11	1,807	338	231	606	664	△456	3,181	( 32)	3,149

(2) 前第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	繊維事業	ブレーキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	エレクトロニクス製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	19,855	14,041	6,915	9,320	4,096	1,192	5,008	60,431	—	60,431
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1	2	171	0	109	495	781	( 781)	—
計	19,855	14,042	6,918	9,492	4,096	1,302	5,504	61,212	( 781)	60,431
営業費用	19,498	12,716	6,481	9,103	4,128	673	5,857	58,459	( 601)	57,858
営業利益又は損失(△)	357	1,325	436	388	△31	629	△353	2,752	( 180)	2,572

(3) 前期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	繊維事業	ブレーキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	エレクトロニクス製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	82,878	58,130	28,611	36,007	45,857	4,781	22,349	278,616	—	278,616
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	13	711	0	464	1,188	2,379	( 2,379)	—
計	82,880	58,130	28,625	36,718	45,858	5,245	23,538	280,996	( 2,379)	278,616
営業費用	81,782	52,667	27,151	35,938	45,050	2,588	24,534	269,712	( 1,620)	268,092
営業利益又は損失(△)	1,097	5,462	1,474	780	808	2,657	△996	11,283	( 758)	10,524

(注1) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

1. 事業区分の方法 製品の種類別区分によっている。
2. 各区分に属する主要な製品の名称
  - ①繊維事業 綿糸布、化合繊維布、スパンデックス製品、衣料品など
  - ②ブレーキ製品事業 摩擦材、ブレーキアセンブリ、アンチロックブレーキシステムなど
  - ③紙製品事業 家庭紙、洋紙など
  - ④化成品事業 ウレタンフォーム、プラスチック成形加工など
  - ⑤エレクトロニクス製品事業 電子部品、電子機器など
  - ⑥不動産事業 ビルの賃貸、ショッピングセンターの賃貸など
  - ⑦その他事業 メカトロニクス製品など

3. 営業費用のうち、当第1四半期において消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は36百万円である。

なお、前第1四半期及び前期の消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は188百万円、781百万円である。



## 2. 所在地別セグメント情報

(1) 当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	63,430	9,010	4,264	76,705	—	76,705
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,652	3,483	46	6,182	(6,182)	—
計	66,082	12,494	4,310	82,887	(6,182)	76,705
営業費用	64,162	11,618	3,916	79,697	(6,141)	73,556
営業利益又は損失(△)	1,920	875	393	3,190	(41)	3,149

(2) 前第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	50,876	6,583	2,971	60,431	—	60,431
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,228	1,301	4	2,535	(2,535)	—
計	52,104	7,885	2,976	62,966	(2,535)	60,431
営業費用	50,512	6,965	2,681	60,159	(2,301)	57,858
営業利益又は損失(△)	1,591	919	294	2,806	(233)	2,572

(3) 前期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	233,836	30,269	14,511	278,616	—	278,616
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,255	8,906	265	16,427	(16,427)	—
計	241,091	39,176	14,777	295,044	(16,427)	278,616
営業費用	233,875	36,075	13,871	283,822	(15,730)	268,092
営業利益又は損失(△)	7,216	3,100	905	11,222	(697)	10,524

営業費用のうち、消去又は全社に含めた金額及び主な内容は、事業の種類別セグメント情報注3.と同一である。